



「蜜ろうキャンドルづくり教室」を開催!! ～六ヶ所村立郷土館と共催～

六ヶ所村立郷土館との共催で蜜ろうキャンドルづくり教室を開催しました(2月25日)。郷土館では六ヶ所村の生き物や環境、歴史などに関する様々なイベントを定期的で開催しており、その一環です。

ミツバチの生態や六ヶ所村の自然、ミツバチと人間の関係などを説明した後、湯せんして柔らかくなった蜜ろうで芯を包み、オリジナルのキャンドルを作りました。はじめは蜜ろうの扱いに戸惑っていた参加者も、コツをつかむと童心に帰って、夢中で製作していました。

蜜ろうを柔らかくするまでの間、環境研についての質問もあり、普段なかなか聞けない研究の話を直接聞いて興味を持ったなど、環境研を知ってもらう良い機会となりました。

蜜ろうキャンドルの完成後に参加者のみなさんから、「すごく楽しかったです。ハチの生態や、草、花の蜜の話もすごく興味がわいて、春になったら、よく観察してみたいです。」などの感想をいただきました。



(1) スライドを使って説明



(2) 長すぎた芯(笑)



(3) ロックTVの取材も...



(4) 芯のつけ方は



(5) 自信作を持って記念撮影 (左:午前部の部、右:午後部の部)



田面木沼をみんなの力できれいにしたい! 村立南小学校で出前授業を実施

環境研では六ヶ所村の環境について研究で得られた知識と経験を子供たちに伝える出前授業を実施しています。3月13日、六ヶ所村立南小学校にて5年生の社会科授業「環境を守るわたしたち」で、村内にある田面木沼の浄化調査(村からの委託)を紹介しました。また、合わせて田面木沼の水質検査を体験してもらいました。

児童が社会や環境で生じている問題を郷土の問題としてとらえ、自分たちでできることは何かを考えるきっかけとなってくれたらと願っています。校長先生からは、「子供たちにとって楽しい学習会となったようで、その後も校長室へやってきては、『田面木沼をきれいにする活動楽しみだね』と盛り上がっています」とのお言葉をいただきました。



水質検査の方法を体験しました。

食品に潜むリスクについての講演会を開催 ～北里大学との合同セミナー～

3月28日、六ヶ所交流プラザ・スワニーにて北里大学との研究交流セミナーを開催しました。環境研では県内の研究教育機関との連携や交流の活性化を図るため、昨年6月に北里研究所(北里大学獣医学部)との包括的連携に関する協定を結び、その一環として実施したものです。

第1部の基調講演では、北里大学獣医学部の上野俊治教授より「食品に潜む健康リスク -あなたの調理が食品に発がん物質を作り出す-」と題してご講演頂きました。我々が日常的に行う「調理」によって食品中の成分が変化し発生してしまう有害物質に関して、先生が長年にわたり取り組まれてきた食肉を中心に解説をいただきました。

また、第2部では北里大学獣医学部と環境研がこれまでに行ってきた研究の紹介や、北里大学と連携して進めている六ヶ所村の田面木沼の水質浄化に関する研究について紹介を行いました。

会場後部で研究紹介ポスターを展示しました。



基調講演いただいた北里大学 上野俊治教授



地域の声を聞いて活動に活かしたい ～地域共創委員会を開催～

地域共創委員会は、環境研の知見や人材を活かした地域振興を実現するため、村内の有識者にご参加いただき、地域の課題などへの意見や助言をもらうと共に、委員会を通じた新たな活動を展開していくために行っているものです。

4月19日に開催した今年度第1回目となる委員会では、環境研が令和4年度に実施した理解醸成活動や田面木沼の浄化調査の進捗状況を報告し、各委員からの評価をいただきました。また、現在進めている日常食調査(ある指定した日の食べるものと同じものを提供して頂き、含まれている放射性物質の量を調べる調査)を紹介し、委員の方々に今後協力して頂くことになりました。環境研の活動に関する新たな課題、改善点などについてもご意見、アドバイスをいただき、有意義な議論の場となりました。



令和5年度第1回地域共創委員会

お知らせ:サイエンスフェア(施設公開)を開催します。

開催日時:7月30日(日) 9:30～15:30

環境研では皆さんに我々の活動を知っていただくため、サイエンスフェアを開催し、施設の一般公開や体験教室等を実施しています。今年も盛りだくさんの企画を用意しておりますので、ご家族でぜひ遊びにきてください。また、当日は六ヶ所村の研究機関(量子科学技術研究開発機構六ヶ所研究所、青森県量子科学センター)も一般公開しています。この機会に六ヶ所村で行っている研究について学んでみませんか。



お問い合わせ先(放射線に関するご質問も受け付けております)



公益財団法人
環境科学技術研究所 共創センター

ホームページ <https://www.ies.or.jp/>
メールアドレス kanken@ies.or.jp
電話(FAX) 0175-71-1240(72-3690)

本誌は青森県からの委託により制作しています。